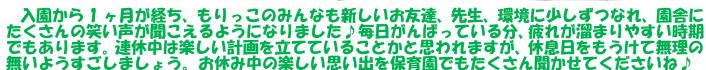


5月のほけんだより



2019.05.01 発行 かぐろ杜の保育園 看護師:杉田 美帆

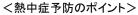






意外と多い 熱中症

5月5日は「立夏」、汗ばむ日も多くなります。そこで気を付けるのが熱中症。真夏の病気と思いきや、実は急に熱くなった日は、身体が暑さになれていないため熱中症になりやすいのです。



- ・風通しのいい涼しい衣服を選びましょう
- 屋外では帽子をかぶりましょう
- ・炎天下での遊びは長時間にならないようにしましょう
- ・こまめな休憩と水分補給をしましょう









▽スキンケア▽

小さな身体に大人と同じ数の汗腺があり、全身の水分量が 多いのが子どもの肌の特徴です。しかし水分保持力が低い ため乾燥しやすく、バリア機能も未熟なのですぐ肌荒れを おこしてしまいます。日々の継続したケアが大切です。



汗をかいたら、こまめにシ ャワーを浴びましょう。

お風呂上がりは、バスタオルでしっかり身体を拭きましょう。ゴシゴシはせず、優しく押さえ拭きをしましょう。





お風呂上がりの清潔な状態で、保湿クリームをつけ、しっかり保湿してあげましょう。

生活リズムを 整えましょう

ゴールデンウィークがはじまりますね。 休みが続くと、どうしても生活リズムが乱 れてしまいがちです。

"早寝、早起き、朝ご飯"を意識して、連休明けも元気に登園できるようにしましょう。 朝は太陽の光を浴びて、体内時計を整え

ましょう!



爪はきれいかな?



子どもたちは様々な物に触れるため、爪の中に汚れが入ったり、爪が柔らかいので伸びていると欠けてしまうことがあります。

汚れが溜まると炎症を起こし、爪の病気になって しまうので、手洗いで落としきれない汚れは、お風 呂できれいに落としてあげましょう。



また、爪が長いと肌を傷つけたり、お友達を傷付けてしまうことにもなりかねません。おうちでは定期的に切ってくださるようにお願いいたします。